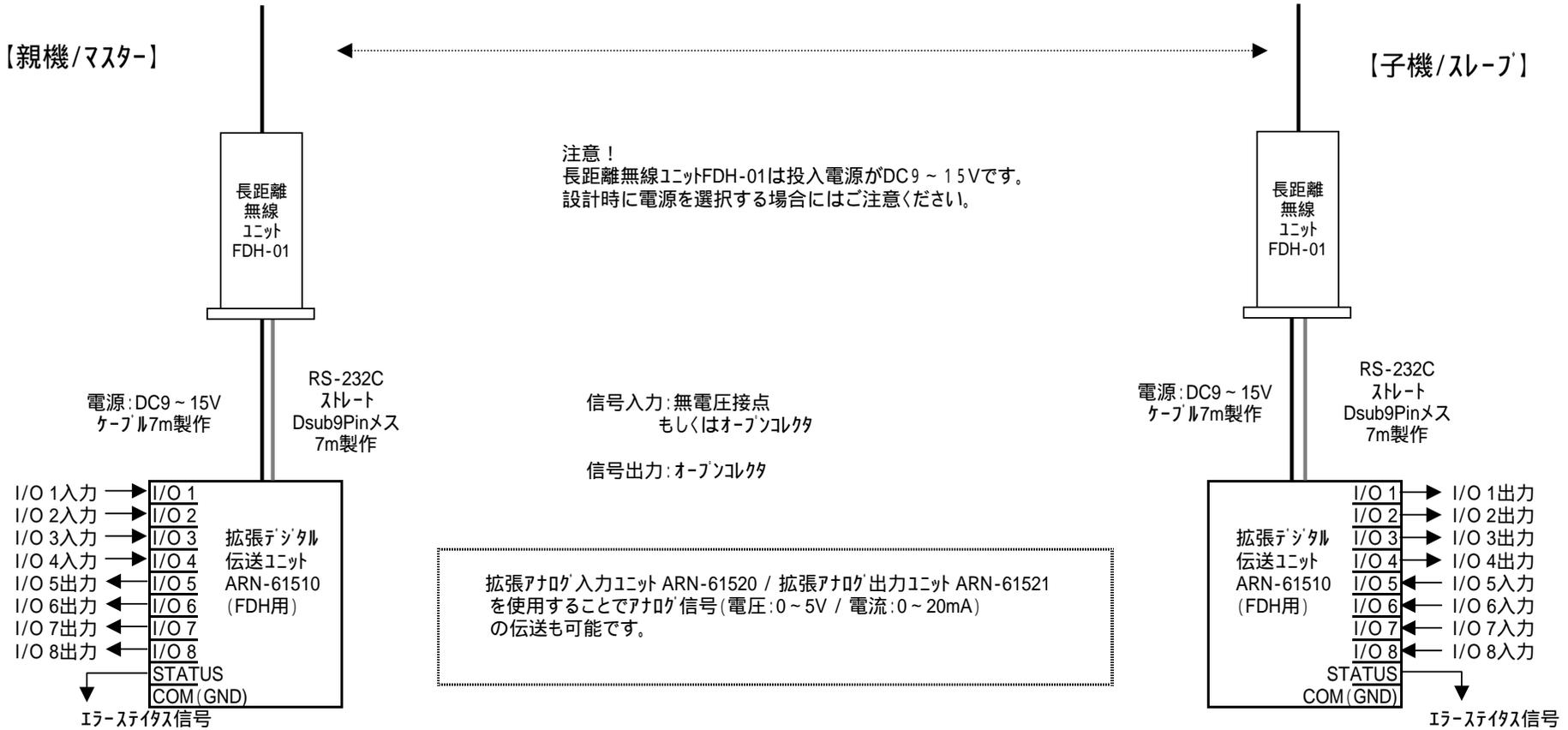


# 429MHz帯長距離無線通信システムアプリケーション 概略構成図 例)

システム構成・・・429MHz長距離無線通信ユニット FDH-01を使用し、I/O8点を無線伝送するシステム構築案  
 本通信システム構築には、無線通信ソフトウェアをカスタマイズして構築するものとします。

システム構成機器・・・429MHz帯長距離無線ユニット FDH-01 / 拡張デジタル伝送ユニット ARN-61510(FDH通信用)

無線機器構成イメージ図



【無線通信機器数】構成図例)での必要機器台数

通信エラーステータス信号出力 (通信断判定タイムアウト: 10sec)

通信エラーステータス信号: 良好時: ホート出力 ON・LED 消灯  
 通信エラー時: ホート出力 OFF・LED 点滅

429MHz帯長距離無線ユニット FDH-01	×	2	台
拡張デジタル伝送ユニット ARN-61510(FDH通信用)	×	2	台
FDH01通信用RS-232Cストレートケーブル:7 (Dsub9Pin/メス)	×	2	本
FDH01用DC電源ケーブル:7m(キチンタイヤ)	×	2	本
通信設定調整費	×	2	式

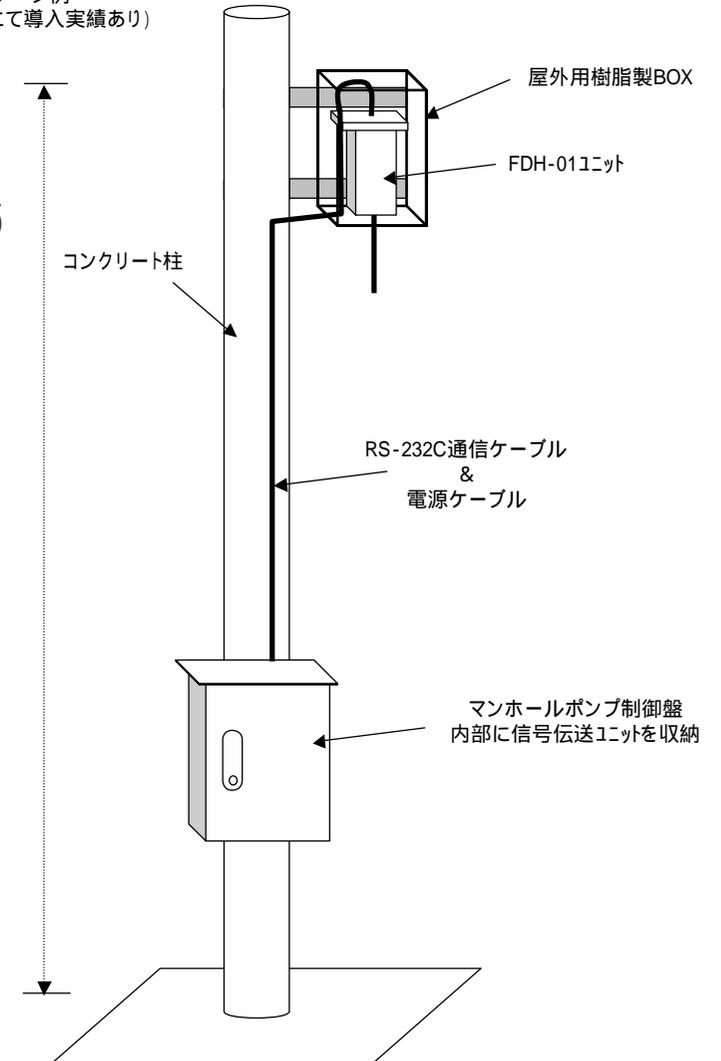
【429MHz帯無線ユニット FDH-01設置について】

429MHz帯無線ユニット FDH-01は、防水、防塵になっておりませんので、屋外専用の収納BOXに収納してください。

屋外収納BOXは、金属製の場合に通信に影響を及ぼしますので[樹脂製]のBOXを使用するものとします。

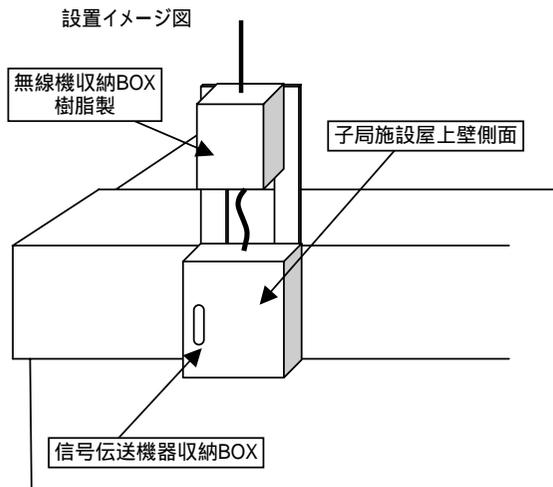
設置イメージ例  
(弊社ユーザーにて導入実績あり)

高さ制限はありませんが、  
高所(見通しの良い場所)  
への設置を推奨します。



【信号伝送子機無線ユニット収納盤設置案】

429MHz帯長距離通信ユニットは金属製のBOXに収納した場合、通信に影響が出る場合があります。  
良好な通信を行うためには、樹脂製のBOXに収納することを推奨いたします。

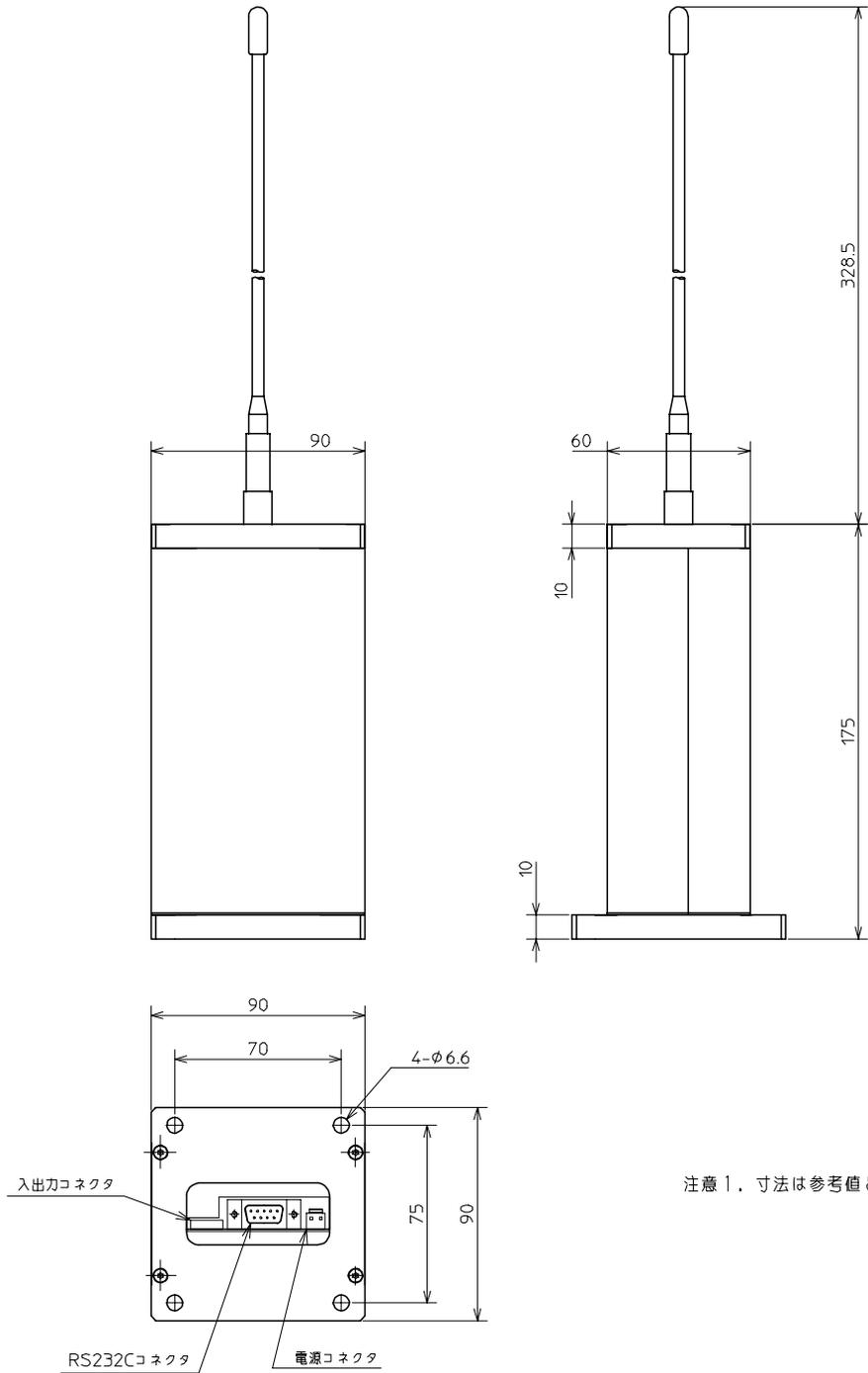


注意点

無線機設置位置を子局施設屋上壁面より高い位置に  
設置することで無線機アンテナの周りに障害物がこない  
よう対策を施している。  
(設置子局によっては、ポール等の最上位に設置する  
ことで無線機アンテナ周りに障害物がこないよう対策  
を施している。)

無線機収納BOXについて樹脂製のBOXを使用することで  
無線通信電波に影響の出ない対策を施している。

注) 弊社で設置工事を実施してはおりません。  
ユーザー様にて設計施工を行った例となります。



注意1. 寸法は参考値とします。

